

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



新潟市ジュニア合唱団 第26回定期演奏会
【2016.7.17/コンサートホール】

動きながら歌うというのは(発声的な意味でも)とても難しいと思いますが、とても良く声が聞こえてきて、すばしかったです。(新潟県外/20代/男性)

“ジュニア”と呼ぶにはレベルの高い演奏でした。とても良かったです。(新潟市/30代/男性)

はじめて来ました。とても良かったです。自分の孫のような年の子ども達ががんばって歌っていて、最後は涙が出ました。また機会があれば聞きたいです。(新潟市/60代/女性)



新潟市ジュニア邦楽合奏団 第21回定期演奏会
【2016.7.31/音楽文化会館】

初めて邦楽の合奏というものを聴きましたが、大変おもしろかったです。初級・中級・上級とどんとと技術が上がっていくのがわかり、益々の成長を楽しみにさせるようなプログラムだったと思います。(新潟市/20代/女性)

オーケストラとはまた違う張り詰めたような引き締まった和楽器。毎年の演奏を楽しみにしています。(新潟市/50代/男性)

公演のたびに、上手になっていくことに、成長の楽しみを感じさせていただいております。(新潟市/60代/女性)



APRICOT 2016 夏季公演 『APRICOTの銀河鉄道の夜』
【2016.8.11~12/劇場】

感動しました。何度も何度も涙が出ました。純粋で切なくて世界観やセリフに何度も心を打たれました。1人1人が輝いていました。APRICOTに出会えて良かったです。応援しています!!(新潟市/10代/女性)

APRICOTの舞台を観るのははじめてだったのですが、演出や音楽、演技に心を動かされました。「銀河鉄道の夜」の世界を何十倍にも楽しめました!(新潟市外/10代/男性)



ジュニアオーケストラ・フェスティバル2016 in NIIGATA
【2016.8.21/コンサートホール】

各団体の演奏がすばらしく、また、選抜メンバーによるフェスティバル・オーケストラは大人数という事もあって音の厚みと迫力が凄かったです。(新潟市/30代/女性)

全国からのすばらしい若人が集い最高の演奏を聞かせて頂きとても感動しました。益々の良い演奏をまた聞かせてください。(新潟市/70代/女性)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選で
ペア2組
4名様



イタリアンレストラン
「リバーージュ」(館内3F) ランチ券

プレゼント②

抽選で
ペア1組
2名様



にいがたジルヴェスター・コンサート 2016

応募方法:ご希望の商品名(①「リバーージュ」ランチ券、②ジルヴェスター・コンサートチケット)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)職業、(5)電話番号、(6)本誌を入手した場所、(7)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.46プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2016年11月30日(水)必着

【編集後記】

16年前、にいがたジルヴェスター・コンサートに1聴衆として参加しました。新年のカウント・ダウン曲は「ローマの松」。秋山和慶さんが指揮棒を振り終ると同時に新年を迎え、「今年はいい年になりそう」とワクワクした気分になったことを覚えています。今年のジルヴェスターはスタッフの1人としてみなさまをお待ちしております。りゅーとぴあで感動の年越しをお迎えください。(B)

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア日本海、ほんぼーと、新潟市美術館、新潟美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など
「りゅーとぴあマガジン」に関するお問合せは事業企画部 広報営業課 TEL.025-224-5615まで
次号vol.47は2017年1月1日発行予定です。

お問い合わせ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00~19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00~19:00)
- 施設利用お問い合わせ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30~18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設運営部 TEL.025-224-5611
- 事業企画部 TEL.025-224-7000
- 音楽文化会館 TEL.025-224-5811
- 県民会館 TEL.025-228-4481

RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2016 Autumn vol.46 | Life with Performing Arts



わかちあう、感動

SPOTLIGHT Interview
Noism Report
Ryutopia Navigation
オルガンの巨匠たち
ぶらりFURUMACHI
感動の余韻
読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2016 Autumn

モーツァルトはまさに天上の音楽。 一年の大事な節目である年越しが 忘れられない時間となりますように

第5回目を迎えるにいがたジルヴェスター・コンサート。
4年に1度開催され、最高の年越し!と毎回好評をいただいています。
今回ソリストとしてご出演いただくのは、意外にもりゅーとびあ初登場という
南紫音さん。南さんに演奏曲の魅力、年越しの過ごし方などを聴いてきました。

—— モーツァルトのヴァイオリン協奏曲第5番は、
昨年第2位に入賞されたハノーファー国際ヴァイ
オリンコンクールでも演奏されたそうですね。

今回演奏させていただきます5番は、私にとっ
てモーツァルトの5つの協奏曲の中でも最も演
奏頻度の高い曲です、お客さまにも馴染み
のあるコンチェルトなのではないでしょうか。モ
ーツァルトはまさに天上の音楽です。天使の微笑
みがあつたかと思うと、次の瞬間はらりと涙がこ
ぼれ、そして気がつくとまた暖かな光に包まれて
いるような…。この5番のコンチェルトでは、第3
楽章で、副題にもなっておりますトルコ風の音楽
が突如嵐のように吹き荒れます。まるでモーツ
ァルトの粋ないたずらのように、とても魅力的な
コンチェルトだと思います。

昨年のコンクールではセミファイナルになるま
でとてもシビアな内容の曲をチョイスしていまし
たが、セミファイナル、ファイナルはモーツァルト
やコルンゴルトなど普段の演奏会でもよく演奏し
ている曲を弾きましたので気負いもなく、まるで
演奏会で演奏しているような気分でした。結果
はあまり気にせず自分の納得できる演奏をしよう

と思っておりましたが、このような結果として評価
していただき嬉しかったです。

—— りゅーとびあのジルヴェスター・コンサートは
今回記念すべき第5回を迎え、プログラムも「第
5」特集となっています。南さんにとって「第5」と
言えば、何の曲を連想しますか?

ジルヴェスター・コンサートが第5回を迎えられ
たとのこと、おめでとうございます。第5番にはた
くさんの名曲がありますが、私にとりまして「第5」
と言いますとやはり、モーツァルトのコンチェルト
5番です!

—— 現在、ドイツに在住ですが、ドイツの年越しは
どんな年越しなのでしょう?

私は演奏会などのため年越しは毎年日本で
過ごしておりますが、ドイツは年が変わる頃に花
火や爆竹で大騒ぎなのだそうです。元日の街は
閑散としているのだとか。年越しの前に行われる
ドイツのクリスマスは本当に素晴らしいです。私
は毎年クリスマスマーケットの時期をとても楽し

みにしています。

—— 南さんはいつも年越しをどのように過ごし
ていらっしゃいますか?

私にとっては家族で過ごすいつもの年越し、
というのが一番の過ごし方です。自宅で過ごせ
る年ですと、我が家では父が12月31日が誕生日
ということもあり、朝起きたら家族でプレゼント
を渡し、その後「おせち料理」を作り、夜はお誕
生日のお料理で「すき焼き」というのが定番で
す。その後「年越しそば」も食べますので新年あ
けた頃にはもう、お腹がいっぱいです!

—— 新潟で迎える年越しは楽しみですか?

一年の大事な節目である年越し、そして新年
を新潟の皆様と迎えられることをとても嬉しく
思っております。皆様と過ごす大切な時間が忘
れられないものとなるよう、ステージの上の共演
者の皆様、そしてお越しいただけます会場の皆
様と素敵な空間を作りたいです。会場で皆様にお
目にかかるのをとても楽しみにしております!

Photo:Shuichi Tsunoda

南 紫音 Shion Minami

1989年北九州市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始
める。2000年クラシック音楽コンクール全国大会小
学校の部第2位(1位なし)。2004年ナポリのアル
ベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールにおいて
15歳で優勝。翌年イタリア・デビュー。同年10月、
ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位を受賞す
ると共に「サセム賞」も受賞。これまでに3枚のCDを
リリース。また昨年2015年には、難関のハノー
ファー国際ヴァイオリン・コンクールで第2位を受賞し
た。使用楽器は公益財団法人サントリー芸術財団
より貸与された1727年製ストラディヴァリウス。

数多の才能が共鳴し、 誕生した幻想の一大絵巻

平田オリザ脚本、金森穰演出のタッグで大きな注目を集めた
Noism劇的舞踊vol.3『ラ・バヤデール—幻の国』。
類い希な才能がひとつになり、かつてないスケール感をもって、
幻想の物語を鮮やかに描き出す。



2010年に初演を迎えた第一弾『ホフマン物
語』、2014年初演の第二弾『カルメン』に続き、
Noism劇的舞踊シリーズ第三弾としてこの夏
開幕を果たした『ラ・バヤデール—幻の国』。古
典バレエの名作『ラ・バヤデール』を原作に、現
代を代表する劇作家で演出家の平田オリザが
脚本を書き下ろした話題作である。舞台は、かつ
て存在したといわれる草原の国・マランシュ。ひ
どりの老人の回想と共に、幻の国の物語がそこ
に再び甦り……。キャストにはメインカンパニー
Noism1と研修生カンパニーNoism2の舞踊
家総勢20名に加え、SPAC—静岡県舞台芸術
センターより『カルメン』に出演した奥野晃士、
貴島豪、たきいみきの3名をゲスト俳優に起用。
さらに空間美術の田根剛に衣裳デザイナーの
宮前義之などNoism作品でお馴染みのクリエ



イターたちを総動員し、かつてないスケール感で
壮大なドラマを描き出す。

メインキャストの踊り子・ミラン役に扮するのは
井関佐和子。前作『カルメン』のタイトルロール
をはじめ、勝ち気で魔性のヒロインを演じる機会
の多い井関だが、本作では楚々とした雰囲気
でイメージを一新。緩急ある動きで柔らかな女性像
の中に芯の強さを滲ませるなど、奥行きある役づ
くりが印象的だ。ミランを愛する戦士・バトル役
の中川賢は、確かな身体性を下敷きに、男の脆
さと揺れ動く心情を繊細に表現。井関の強烈な
存在感を柔らかに受け止める、その伊達男ぶりも
光った。役者勢と舞踊家勢、両者の対比も興味
深い。独特の節回しでドラマを語る役者陣に、
言葉を持たない舞踊家たち。物言わぬ人々と、
着実に危機を増す世界——。それは作品の背
景に潜むメッセージとリンクし、現代社会の闇を
あらわしていく。

古典の名作のリメイクには、常に大きなリスク
が付きまとう。これまで数多のマスターたちがそ
の禁忌に挑戦しては、成否を大きく分けてきたの
は周知の事実。しかし芸術監督・金森穰はぶれ
ることない強固な意志で、あえてこの大作に対
峙する。昨夏の翻案着手にはじまり、リハーサル
に臨むこと6ヶ月間余り。長く親しまれてきた古

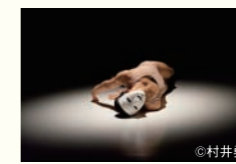


典の幻想世界は、過去を超え新たな舞踊作品
として生まれ変わった。特筆すべきは、二幕冒頭
“影の王国”のシーン。バレエ『ラ・バヤデール』で
知られる精霊たちの群舞を独自の様式美に置き
換え、新たな名シーンを生み出した、その才気に
圧倒される。舞台美術も意匠を凝らす。ステージ
にそびえる巨大な柱は自由自在に形を変え、とき
に場面を、ときに時空を投影し、いくつもの景色
を描写する。大きなテーマを掲げながら、観る者
に行方を委ねる終焉も美しい。作品が投げかけ
る問いは言葉少なで、それだけにより多くを訴え
る。時事性をはらみつつ、芸術性とエンターテ
インメントとしての醍醐味も網羅した本作。いく
つもの才能が出会い、拮抗し、ここに骨太の一
大絵巻を完成させた。

取材・文:小野寺悦子 撮影:篠山紀信

Noism2定期公演

「火の鳥」演出振付:金森穰
「Étude」演出振付:山田勇氣 [出演]Noism2
日 時: 12月16日(金) 19:00、17日(土) 17:00、
18日(日) 13:30、17:00
会 場: スタジオB 料金: 全席自由 ¥1,500
発売日: 一般10月15日(土)・会員10月13日(木)



「火の鳥」(春の定期公演2012より)

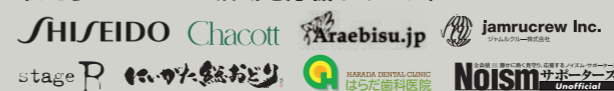
Noism1「新作(タイトル未定)」

[演出振付]金森穰 [出演]Noism1
日 時: 2017年1月20日(金)~29日(日)
2月18日(土)~26日(日)
会 場: スタジオB
料 金: 全席自由 一般 ¥4,000 U25 ¥3,200
発売日: 会員11月24日(木)・一般11月26日(土)



近代童話劇シリーズvol.1「箱入り娘」

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

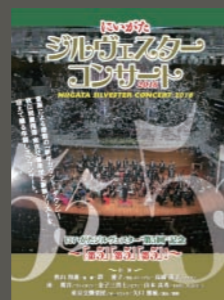
Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人の
スポンサーを募集しております。詳しくは <http://noism.jp/support/>
お問い合わせはりゅーとびあ事業企画部(TEL.025-224-7000)まで。

Information

にいがたジルヴェスター・コンサート2016

音楽による感動の「新年カウントダウン」!
にいがたジルヴェスター“第5回”記念~「第5」「第5」「第5」!~

【日時】2016年12月31日(土)・2017年1月1日(日)
りゅーとびあ開館18:00 / コンサートホール開場21:15 / 開演22:00 / 終演0:45
【会場】コンサートホール
【出演】秋山和慶(指揮)、郡愛子(司会、メゾソプラノ)、高橋薫子(ソプラノ)、
南紫音(ヴァイオリン)、金子三勇士(ピアノ)、東京交響楽団
オルガン・プレコンサート:山本真希
【料金】SSプレミア席¥13,000(100席限定) S席¥9,000
A席¥7,000 B席¥5,000 C席¥3,000



RYUTOPIA NAVIGATION 2016 AUTUMN/WINTER

2016年、秋～冬のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。

秋冬の1コイン・コンサート

最高のアーティストを500円で! 2016年度の「1コイン・コンサート」下半期ラインナップ

ランチタイムの1時間、1コイン(500円)で上質な演奏を気軽に楽しめる1コイン・コンサート。毎回多様な楽器&厳選されたアーティストが登場し、トークと共に魅力的な音楽をお届けしますので、クラシック初心者の方でも安心です。明るく豪華なコンサートホールで、癒やしのひとときを。

Vol.86 色彩豊かな音色“ホルン”

■10.7(金) 11:30開演

NHK交響楽団首席奏者を務めるホルン界のホープ。柔らかい音色から力強い音色まで「これが同じ楽器!?!」と驚くほどの色彩豊かな表現は、一度聴けば必ずや虜になることでしょう。



福川伸陽(ホルン) 三浦友理枝(ピアノ)

Vol.87 新時代の天才“サクソフォン”

■12.7(水) 11:30開演

日本管打楽器コンクール史上最年少優勝、アドルフ・サクソ国際コンクール第2位の超逸材。「題名のない音楽会」等にも度々登場し、「ぜひ1コインで!」との声も多かった上野耕平、遂に登場です。



上野耕平(サクソフォン) 山中博史(ピアノ)

作品の真実に迫るピアニズム。楽譜に忠実に向き合う真摯な演奏。楽曲に命を吹き込む真のピアニスト。

イリーナ・メジュエワ 組曲《展覧会の絵》
■12.3(土) 14:00開演 ■コンサートホール

ピアノ曲をオーケストラ版へ、オーケストラ曲をピアノ版へ。4年振りとなるイリーナ・メジュエワのリサイタルは《展覧会の絵》を中心に、古今のピアノ⇄オーケストラ・トランスクリプション名作を集めたコンサート。作曲家が描いたイメージと作品の様式を大切に、強靱な集中力で作品を現代によみがえらせるピアニストです。ピアノ・ファンのみならず、オーケストラ・ファンにも聴いていただきたい特別なコンサートです。



イリーナ・メジュエワ(ピアノ)

オルガン・デュオで彩る華やかなクリスマス。耳で聴くだけでなく目で見ても楽しいコンサート!

りゅーとぴあ★オルガン・クリスマスコンサート 2016
■12.23(金・祝) 14:00開演 ■コンサートホール

クリスマスは明るく、楽しく、華やかに。今年のオルガン・クリスマスコンサートはオルガン・デュオによる豪華なプログラムでお贈りします。時にはクリスマスのエピソードを聞きながら静謐な音楽に耳を傾け、またある時には忙しく手足が交差する超絶技巧による華麗な演奏を、スクリーン映像とともに目と耳で味わう。他にはない、りゅーとぴあならではのオルガン・クリスマスコンサートに、ぜひ一度足をお運びください。



山本真希(オルガン) 桑山彩子(オルガン) 伊勢みずほ(朗読)

りゅーとぴあアウトリーチ登録アーティスト、連続リサイタル。

第2期登録アーティストとして数多くの小学校等を訪問し、聴く人を深く喜びに満ちた音楽の世界に案内してきた小山瑠美子、金子由香利、小黒亜紀。2年間の活動の集大成として、それぞれが「夢に描いた」、渾身のプログラムを実現する3連続リサイタル。お聴き逃しなく!

小山瑠美子のやっぱり歌が好き

■2017.1.15(日) 14:00開演 ■スタジオA

天上の「神話」と民の語りを織り込んだプログラム。「様々な『愛』から生み出された歌の数々。大真面目で、変てこりんな歌声スペクタクルです!」(小山瑠美子)

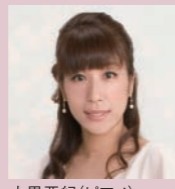


小山瑠美子(ソプラノ)

小黒亜紀 ピアノ・リサイタル

■2017.1.17(火) 19:00開演 ■スタジオA

名手、中川賢一を得て挑む、ピアノ2台によるラフマニノフの協奏曲第2番。「夢がついに実現します! 哀愁漂う、壮大な音楽をお届けいたします!」(小黒亜紀)



小黒亜紀(ピアノ)

金子由香利 フルートと室内楽の夜

■2017.1.26(木) 19:00開演 ■スタジオA

「室内楽が何より好き」という金子由香利。今回は信頼する音楽家仲間と共に、持ち前の磨き抜かれた美音で、「天上の調べ」を奏でます。



金子由香利(フルート)

新しい一年の始まりは、りゅーとぴあから。 年越しガラコンサートと、心洗われるオルガン公演。

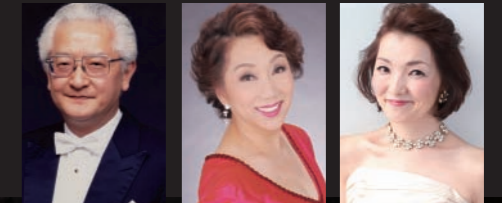
今年の大晦日は、4年に一度の年越しカウント・ダウン「ジルヴェスター・コンサート2016」を開催します。さらに年明け1月には、新年からパイプオルガンを楽しめる「ニューイヤー・オルガンスペシャル2017」をお贈りします。

にいがたジルヴェスター・コンサート2016

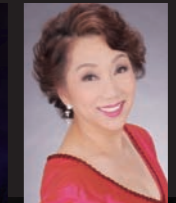
12.31(土) 22:00開演 | コンサートホール

にいがたジルヴェスター“第5回”記念、「第5」「第5」「第5」! 音楽による感動の「新年カウント・ダウン」。
秋山和慶指揮 東京交響楽団と豪華ソリストを迎えて贈る年越しガラコンサート。

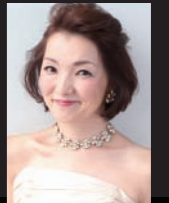
「ジルヴェスター」とはドイツ語で大晦日のこと。新潟初のジルヴェスター・コンサートは2000年でした。21世紀へのカウント・ダウンで会場に感動の渦があふれました。以来4年ごとの開催が恒例となり、2004年はベートーヴェン「第九」、2008年はラヴェルの「ボレロ」、そして2012年はワーグナー「タンホイザー大序曲」でカウント・ダウン。今回は第5回記念として名曲ぞろいの「第5」を特集したプログラムです。最高のソリスト、日本を代表する東京交響楽団と神業マエストロ秋山和慶による最高の年越しを体験してください!



秋山和慶(指揮)



都愛子(司会/メゾ・ソプラノ)



高橋薫子(ソプラノ)



南紫音(ヴァイオリン)



金子三勇士(ピアノ)



山本真希(オルガン/プレコンサート)

Program

【第1部】

ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」第1楽章
ピアノ協奏曲第5番「皇帝」第2楽章、第3楽章

【第2部】

ブラームス：ハンガリー舞曲第5番
モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第5番「トルコ風」第1楽章、第3楽章
マーラー：交響曲第5番 第4楽章(カット版)
ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」第3楽章、第4楽章

【第3部】 カウント・ダウン

ショスタコーヴィッチ：交響曲第5番 第4楽章

【第4部】

宮川彬良：シンフォニック・マンボNo.5
J.シュトラウスII：喜歌劇《こうもり》序曲
アンネン・ボルカ
ワルツ「春の声」

スペシャル プレゼント

全員に新潟銘酒「八海山」
他を、抽選でカーブドッチ
ワインなど素敵な
お土産をプレゼント!



ニューイヤー・オルガンスペシャル2017 1コイン・オルガンコンサート

2017.1.14(土) 11:00開演 | コンサートホール

3年ぶりとなるニューイヤー・オルガンコンサート、今回はニューイヤーならではの特別価格で、大人500円、4才～小学生は100円の1コインでご入場いただけます! 専属オルガニスト・山本真希によるトーク付きオルガンコンサートは、大人も子どもも楽しめること間違いなし。クラシックの有名曲からディズニー・メドレーまで、超名曲プログラムでお贈りします。りゅーとぴあが誇る大オルガンの迫力ある音色を、ぜひご家族でお楽しみください。



山本真希(オルガン)



感動の名作「歌姫」、フレッシュな顔ぶれのキャストにより、新潟での上演が決定!!

タクフェス第4弾「歌姫」
■11.3(木・祝)14:00開演 ■劇場

毎年秋の公演が恒例となってきた感のあるタクフェス、今年は「歌姫」の再演が新潟でも上演されます。昭和30年代の真夏の高知の田舎の映画館で繰り広げられる、タクフェス版「ニュー・シネマ・パラダイス」。宅間孝行をはじめ、初参加の入山杏奈、黒羽麻璃央らを配した新しい顔ぶれでお届けします。新潟は全国公演の千秋楽となり、恒例の開場時間のふれあい動物園、カーテンコールのダンスタイムも盛り上がり必至!是非ご参加ください!



宅間孝行 入山杏奈

向井理3年ぶりの舞台出演作。蓬萊竜太の書き下ろし新作を、実力派キャストで贈る。

バルコ・プロデュース「星回帰線」
■11.11(金)19:00開演・12(土)13:00開演/18:00開演 ■劇場

バルコ・プロデュースによる向井理主演の舞台が再び新潟に。向井がずっと一緒に仕事をしていたという蓬萊竜太の新作舞台。今回の舞台では演出も務める蓬萊竜太はこのように語っている。「なんでこんなとこに来てしまったんだろうと、人間関係でどんどん大変なことになっていく“巻き込まれ型向井くん”をお届けしたいと思っています。滑稽だけど胸がヒリヒリするような舞台にします」。平田満、奥貫薫ら精鋭のキャスト陣で上演します。



森光子の代表作が復活。魂を受け継いだ豪華キャストが繰り広げる傑作喜劇。

雪まろげ
■11.12(土)12:00開演/17:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

「嘘つき女をやってみよう」という故森光子さんの一言から1980年に誕生し、その後2007年までに471回上演される人気作となった「雪まろげ」。豪華キャスト陣がその魂を受け継ぎ、通算500回の上演を達成させます。温泉芸者・夢子の小さな嘘が坂を転がる雪玉のように大事件を引き起こしていく人情喜劇を、どうぞお楽しみください。



高畑淳子

オーケストラとオペラ歌手が奏でる極上のオペラ音楽の祭典!

プラハ国立歌劇場 オペラ ガラコンサート
■11.13(日)15:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

古典派から実験的な現代曲まで、幅広いレパートリーを持つプラハ国立歌劇場管弦楽団。今回は、オペラファンにお馴染みの傑作オペラの名場面をふんだんに盛り込んだ演奏をお届けします。モーツァルト『魔笛』より「復讐の炎は地獄のように我が心に燃え」など人気の楽曲、ヴェルディ『椿姫』やビゼー『カルメン』など、オペラの醍醐味ともいえる楽曲目押しが、この秋を彩ります。



歌舞伎俳優・坂東玉三郎が演出を手掛ける創立35周年記念公演のワン・アース・ツアー。

鼓童ワン・アース・ツアー2016～螺旋
■12.1(木)19:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

佐渡島を拠点に世界各地で活動をおこなう太鼓芸能集団・鼓童。常に太鼓の無限の可能性を追い求め、進化を続けてきた彼らは、今年創立35周年を迎えました。心地よい響きと緻密に制御された太鼓の音色。坂東玉三郎のもとで取り組んできた改革と芸術が「螺旋」を描き昇華していく。過去、現在、そして未来へと広がる鼓童の世界が詰まった珠玉の舞台をご堪能ください。



5年に一度の高校演劇の祭典!関東各地の県大会を勝ち抜いた12校が全国を目指して熱い競演を見せる!

第52回関東高等学校演劇研究大会
■12.24(土)・25(日) ■劇場

なかなか目にする事のない、高校演劇の関東地区大会がりゅーとぴあで開催されます。上演時間は各校1時間以内。20分のインターバルをおきつつ、地区大会、県大会を勝ち(?)あがった12作品の上演が2日間で終わります。どっぴりと演劇につかるもよし、気になる作品を絞ってみるもよし。全国大会への出場を目指して高校生たちが全力で取り組む舞台は新鮮な感動をもたらすはず。*

※上演校、上演順など詳細は12月上旬発表。



新潟工業高校(昨年度県最優秀校)

速報 りゅーとぴあからまた、新しい舞台作品が生まれます。

りゅーとぴあプロデュース

「エレクトラ」

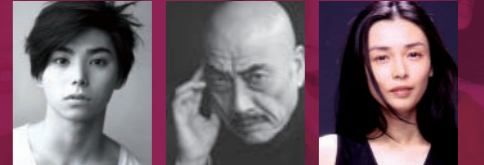
2017.4.25(火)・26(水)

新潟から全国へ。
高畑充希×白石加代子
念願の初舞台共演。

ギリシア悲劇「エレクトラ」を豪華キャストと鶴山仁演出で贈るりゅーとぴあプロデュース最新作。「白石加代子さんは子どもの頃からの憧れの女優」と語る高畑充希。今やNHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」で朝の顔となった彼女が白石加代子との舞台初共演を果たします。実力派俳優 鷹赤児、中嶋朋子、横田栄司と話題の若手俳優 村上虹郎、仁村紗和が出演いたします。詳しくは次号のりゅーとぴあマガジンで!



高畑充希 白石加代子



村上虹郎 鷹赤児 中嶋朋子



横田栄司 仁村紗和

ひのき香る和のワンダーランド 能楽堂へ。

“匂”の若手能楽師による、清々しい芸と楽しいお話を。りゅーとぴあ“特製”能楽講座です。

能楽基礎講座「若手能楽師に聞く 能の楽しみ」<第3回>
■12.3(土)14:00開演 ■能楽堂

若手能楽師ならではの柔軟な発想によるお話と実演で、お能の楽しみを紹介していく能楽講座シリーズです。今年度最終回となる<第3回>では、「伊勢物語」の優美な世界を描いた能「雲林院」を取り上げます。ゲストは、ワークショップでも好評の若手実力派の太鼓方・大川典良が満を持して登場します。どうぞお見逃しなく。



馬場あき子がおすすめする“今みていただきたい舞台”人間国宝・大槻文蔵が登場!

馬場あき子特選 能楽鑑賞会「大槻文蔵の『葵上』」
■12.11(日)14:00開演 ■能楽堂

優れた能の“目利き”でもある歌人・馬場あき子が選り抜いた能楽師、演目を上演する大好評シリーズです。第3弾では現代の能楽界を代表する能楽師の一人である人間国宝の大槻文蔵を迎えて、古典文学の傑作『源氏物語』をもとにした能の名作「葵上(あおいのうえ)」を“古式”の小書(特別演出)で上演します。演能前の馬場あき子のお話でイメージをふくらませ、さらに能をお楽しみいただくことができます。



馬場あき子 能「葵上」



多田淳之介

りゅーとぴあNext Stage“NE/ST” 第5弾

東京デスロック『亡国の三人姉妹』

12.7(水)・8(木)各19:00開演 | 劇場(特設舞台)

今注目の演劇を紹介する“NE/ST(ネスト)”
第5弾は国内外で評価される演出家・多田淳之介の最新作!

『かもめ』を1930年代の日帝朝鮮に置き換え、韓国にて第五十回東亜演劇賞(作品賞、演出賞、視聴覚デザイン賞)を受賞した日韓合作『ガモメ カルメギ』に続く東京デスロックによるアントン・チェーホフ作品第二弾。国を亡くした人々、亡国の民のために上演される「三人姉妹」。私たちは何を亡くし、何を求めて生きるのか。20世紀初頭、戦争前夜、革命前夜のロシアにて生まれた物語。21世紀初頭の日本から、いつかの世界を描く。



「ガモメ カルメギ」 ©石川夕子

小・中学生のみなさん!
「能楽堂ってどんなところだろう?」
「能ってなに?」というギモンに答えます!

2017年1月22日(日)13:00~15:00 | 能楽堂 **参加費無料(要申込)**

こども能楽たいけん☆ワークショップ
「さわってみよう能の世界」

りゅーとぴあの能楽堂を小・中学生に大公開!能舞台を歩いてみたり、能の楽器を試してみたり、能を観たりと楽しみながら能楽に親しむことができます。

能の動きに挑戦



まずは扇を開くところから



扇を持って歩いてみたり...

能の楽器を体験



楽屋では太鼓のたたき方



笛は音が出るかな...?



小鼓は持ち方から



大鼓は意外と重たい

能を見てみよう



半能「舎利」(宝生流)
神様と鬼の「追いかけっこ」がダイナミックで楽しい能。
※半能=能の後半のみを上演すること

Check!
申込方法等詳細は
りゅーとぴあカレンダーを
ご覧ください。

多田淳之介 演出家・俳優
東京デスロック主宰 **8/30(火)、31(水)@スタジオB**
演劇ワークショップを見てきました。

「コミュニケーションと演劇」と題して行われた今回のワークショップには、約20名の方が参加。「演劇LOVE」を公言する多田さんがコミュニケーション力、想像力、身体表現といった演劇に必要なエッセンスを伝え、それに応えて参加者も絶妙に表現。多田さんの人柄もあり、笑いが絶えないワークショップとなりました。

参加者も「言葉だけではなくコミュニケーション・表現があるということを実感」「コミュニケーションの本質のようなものを経験できた感じ」と2日間のワークショップを楽しんでいました。

多田さん演出の東京デスロック『亡国の三人姉妹』は12月7日(水)・8日(木)公演。ぜひお越しください。

Check!
公演詳細は6ページをご覧ください。



グループワークで1分間のしりとりを思考中



やわらかい語り口の中にも、「演劇LOVE」が伝わります



コトバなしで手拍子で会話中



立ったり座ったりという動きでも会話できてます!?



意味のないポーズでも見る方はいろいろ想像するものです

信頼するスタッフたちとつくる『オフェリアと影の一座』ぜひ見にいらしてください。

9月初め、「百物語」シリーズアンコール上演で新潟を訪れた白石加代子さんに11月のりゅーとぴあプロデュース『オフェリアと影の一座』公演に向けてのお話を伺いました。

「台本の笹部博司さん(りゅーとぴあ演劇部門芸術監督)とは、長年一緒に仕事をしていて、私に合う役をいつも考えてくださる。今回、15歳のオンディーヌ役をするよう言われていて、自分でもどうなるかわからないけど、なるようになるわと思っています(笑)」。

また、演出の小野寺修二さんにも全幅の信頼を寄せている様子。「小野寺さんはこれまで接したどの演出家とも全くタイプが違います。『笑った分だけ、怖くなる』(2015年4月りゅーとぴあで上演)で初めて一緒にしたけれど、その時は、すごい鉾脈を引き当てたのではないかと思ったくらい。小野寺さんなら芝居に迷ったときも、きつと道を示してくれると安心しています」。

これまで何度もりゅーとぴあの舞台に立たれている白石さん。「新潟に来ると、何食べようかなとか、今は何がおいしいかなとか、新幹線に乗った瞬間からわくわくしているの」。

『オフェリアと影の一座』の次は、『エレクトラ』へご出演です。りゅーとぴあプロデュース白石加代子主演作品にどうぞご期待ください!



TVCMのコメント撮り、各種取材にもご対応いただきました。

Check!
公演詳細は
りゅーとぴあカレンダー
をご覧ください。

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで TEL.025-224-5615

日本・中国・韓国 国際演劇祭 第23回 BeSeTo演劇祭 新潟 会場：りゅーとぴあ

| | | | | |
|--|--|---|---|--|
| <p>中国</p> <p>陝西人民藝術劇院 「かごの鳥の青春— 當青春不再懷念蝴蝶的傷」 10月1日(土)17:00*1 2日(日)15:00 スタジオB <small>日本語字幕付</small></p> | <p>日本</p> <p>Noism0 「愛と精霊の家」 10月7日(金)19:00*1 劇場</p> | <p>韓国</p> <p>劇団旅行者 「ジャングルブック」 10月8日(土) 14:00/18:00*1 スタジオB <small>日本語字幕付</small></p> | <p>日韓</p> <p>鳥の劇場×劇団ティダ 「詩の教室」 10月14日(金)19:00*1 15日(土)14:00 スタジオB <small>翻訳字幕付</small></p> | <p>シンポジウム</p> <p>「21世紀の国際交流 と劇場文化」 【登壇者】 中島諒人(演出家・鳥の劇場芸術監督) 志賀亮史(演出家・百景社主宰) 金森稜(演出振付家・Noism芸術監督) 10月15日(土)16:30 能楽堂 入場無料(要申込) 新潟市役所コールセンター TEL.025-243-4894</p> |
|--|--|---|---|--|

【中国・韓国・日韓共同制作】一般 ¥3,000/U25 ¥2,400 【日本(Noism0)】一般 ¥5,000/U25 ¥4,000 【セット券】2作品以上の同時購入は¥500割引(U25を除く)
チケット取扱：りゅーとぴあ(窓口・電話・オンライン)チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 チケットぴあ TEL.0570-02-9999 ※2 りゅーとぴあのみ取扱い

主催：BeSeTo演劇祭新潟開催実行委員会、日本BeSeTo委員会 お問い合わせ：実行委員会事務局(新潟市文化創造推進課内) TEL.025-226-2554

薫風之音の和楽祭り 3DAYSコンサート
薫風之音結成10周年特別企画、第二弾! 怒涛の3日連続・5公演!!

| | | |
|--|---|---|
| <p>女祭り 10月13日(木) ¥1,500 13:30開演/19:00開演</p> | <p>男祭り 10月14日(金) ¥1,500 13:30開演/19:00開演</p> | <p>大祭り 10月15日(土) ¥2,000 13:00開演</p> |
| <p>りゅーとぴあ スタジオA</p> <p>【出演】薫風之音：藤崎浩子(箏)、鯨岡徹(尺八)/Shray：川崎祥子(Pf)、大越玲子(Perc)/谷中琵琶Style：川嶋信子、久保田晶子(琵琶)/弦楽四重奏：廣川抄子、庄司愛(Vn)、佐々木友子(Va)、渋谷陽子(Vc)/尺八四重奏団「破竹」：川村葵山、川俣夜山、白鳥良章(尺八)/筑田弘大(長唄三味線)/佐藤秀嗣(和太鼓)/笠原恒則(Cemb)</p> <p>【プレイガイド】 りゅーとぴあインフォメーション、文信堂書店CoCoLo万代店(新潟駅ビル地下1階)、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1階)、新潟伊勢丹</p> <p>主催・お問い合わせ：ちょっと気軽に和の響き実行委員会 TEL.090-4720-1390(11:00~18:00/土日祝祭日を除く)</p> | | |

メゾソプラノ ピアノ
中森千春&本間優デュオリサイタル

| |
|---|
| <p>11月3日(木・祝) 14:00開演 りゅーとぴあ スタジオA 全席自由 一般 ¥1,500 小・中・高校生 ¥500 ※当日各¥500増</p> <p>【プログラム】 ベートーヴェン：ピアノソナタ第14番<月光> <アダリイテ> <希望に寄せて> シューマン：<幻想小曲集>より<飛翔><なぜ> 連作歌曲集<女の愛と生涯> <ミルテの花>より<献呈><蓮の花></p> <p>【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション、ヤマハミュージックリテイリング新潟 ほか</p> <p>主催・お問い合わせ：音楽絵屋ろじな工房 TEL.080-5447-4204(金子)</p> |
|---|

木の温もりの音楽と映像のコラボレーションコンサート
風景旋律 Vol.8 ~佐渡の自然を奏でる~

この世界を彩る様々な風景を収めた写真を大きなスクリーンに映し出し、木の温もりを持つフルートとピアノの音色がその風景に寄り添う、目と耳と心で感じるコンサート。世界が誇る大自然と文化の宝庫「佐渡」を優美な旋律と一緒に旅してみませんか。

| |
|--|
| <p>11月23日(水・祝) 午前の部 11:00開演 午後の部 14:30開演 りゅーとぴあ スタジオA 全席自由 ¥2,000(当日 ¥2,500)</p> <p>【出演】 市橋靖子(フルート)、川崎祥子(ピアノ)</p> <p>【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション、ヤマハミュージックリテイリング新潟、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1階)、コンチェルト</p> <p>主催・お問い合わせ：木の温もりの音楽 TEL.080-4511-7494</p> |
|--|

ISIS イシス・スタジオAコンサートシリーズvol.11
柳本幸子(ソプラノ)、奥村和雄(ヴァイオリン)、田中幸治(ピアノ)with 猪爪彦一(絵画)
~憂愁と情熱のロマンティック★ノヴェンバーコンサート~

| |
|---|
| <p>【仮面舞踏会への誘い】</p> <p>11月25日(金) 14:00開演 りゅーとぴあ スタジオA 全席自由 ¥3,000(当日 ¥3,500)</p> <p>【曲目】 ハチャトリアン：仮面舞踏会、マスネ：エレジー 悲歌、ラフマニノフ：ヴォカリーズ マスカーニ：「アヴェ・マリア」~歌劇カヴァレリア・ルスティカーナ~ ガルドル：「タンゴ ~ボル・ウナ・カバサ~」ほか</p> <p>【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション、コンチェルト</p> <p>主催・お問い合わせ：Isis TEL.025-201-9063</p> |
|---|



モーツァルトが演奏したストラスブルクのサント・マリア教会にあるジル・バマン製オルガン



音楽時計

オルガン・インフォメーション

これからの季節、オルガンを楽しめる企画が目白押しです!12月のオルガン・クリスマスコンサートに続き、ジルヴェスター・コンサート。1月はニューイヤー・オルガンスペシャル。特にクリスマスはオルガンの音色を楽しむのにピッタリの季節です。ご家族揃ってオルガンの響きに包まれてみませんか?公演詳細はりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。

オルガンの巨匠たち

文 山本真希

りゅーとぴあ専属オルガニストの山本真希がオルガンの巨匠とその音楽について紹介します。

18世紀後半ドイツのオルガン音楽

J.S.バッハで最盛期を迎えたオルガン音楽ですが、その後、時代の流れと共に音楽の趣味は移り変わり、オルガンを取りまく環境も様々に変化していきました。バッハの次世代を担った息子達の中でも特に重要なのは、次男カール・フィリップ・エマヌエルと末っ子のクリスチャンです。彼らは、対位法を駆使した複雑な音楽が主流だったバロック時代とは異なる、メロディーが明快で感情表現が豊かな新しいスタイルの音楽を生み出しました。彼らの活躍はバロックから古典派への橋渡しとなり、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンに大きな影響を与えました。

モーツァルトはオルガンのことを「楽器の王様」と呼び、演奏旅行に出かけた先々で好んでオルガンの即興演奏を行い、その素晴らしい人々が驚いたと伝えられています。ベートーヴェンも少年時代、オルガニストを務めたことがありました。このように彼らはオルガンに親しみながらもオルガン作品は残しませんでした。それは、彼らの生涯が同時代に発明されたピアノの発展期とちょうど重なっていて、オルガンはもはや

や作曲の重要なジャンルではなかったからでしょう。その代わりに、彼らは音楽時計のための作品を残しました。

音楽時計とは、時計仕掛けのオルガンのことで、オルゴールのようにぜんまいで回転する円筒上のピンの作動で、パイプに空気が送られて音が鳴るといった自動オルガンのことです。これは1790年代のウィーンのサロンで大変流行したものでした。

ハイドンは、一生の大半を仕えたエステルハーゼ家にあつた音楽時計のために愛らしい小品を多数手掛けましたし、ベートーヴェンは若い頃、3曲の作品を書いています。モーツァルトは音楽時計にあまり興味を示しませんでした。借金だらけの生活の助けに、2つの幻想曲へ短調とアンダンテを作曲しました。動機はともあれ、これらは晩年モーツァルトの澄んだ悲しさをたたえた大変美しい作品で、ベートーヴェンやシューベルトにも大きな影響を与えました。

様々な分野で多くの優れた作品を残した彼らが、音楽時計のためにも個性的な作品を残したことはとても興味深く感じられます。

(次号へ続く)

PROFILE Yamamoto Maki
大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドゥスベルク国際オルガン・コンクール第3位。りゅーとぴあ専属オルガニスト、大阪相愛大学オルガン科講師。新潟市在住。



ぶらりFURUMACHI

文・イラスト:迫 一成 (hickory03travelers)

vol.25

「道路にチョークで落書きする日」

雨が降るたびに気温が下がり、今年もまた短い新潟の秋がやってくるな、としみじみ思う福岡出身の迫です。夏野菜も大好きですが、秋といえば、新米。今年もたくさん食べちゃいそうです。

今回は、ちょっと振り返りなのですが、8月末の古町の恒例行事「明和義人祭」について。日本最大級の菓子撒きや羨(あま)の手振り、万代太鼓や明和義人行列など盛りだくさんの1日です。ぼくはその日の日中、商店街の道路に自由にチョークで落書きをする企画を6年ほどやっています。平日の日中なので、参加するのは小さな子どもたちが多いのですが今年はデザインやアニメの専門学校の子供さんにも参加してくれて、さすがの力量でした。明らかにうまかったです。大人も子どもも、楽しそうにいろんな色で、かわいい絵ややわらかい線を描いてくれます。普段は



灰色の車のための味気ない車道が、にぎやかなキャンパスになる日です。日常の景色が、非日常になる楽しさ。それを作るのが小さい子どもだったり、地域の方だったり、たまたま遊びに来た人だったり。なんだかこうい、予定調和ではないものが出来てしまうこの落書きコンテストは毎回とても穏やかな気持ちになります。ちなみに今年ぼくが心奪われたのは、お兄ちゃん2人と来ていた確か5歳の女の子が書いた、よくばりなアイスクリームでした。

PROFILE 迫 一成 Sako Kazunari

1978年福岡県生まれ。2001年クリエイティブ集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。 <http://www.h03tr.com>

RYUTOPIA Before? After?



りゅーとぴあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄りてみて。「パートナーショップ」ではお得な特典がいっぱい!

公園カフェ Sasaki (ささき)

今年8月、新潟県民会館の地下1階にオープンしたばかりのお店。11:30~15:00のランチタイム営業。熱々のグラタンやカレー、ナポリタン、そしてデザートなど美味しいカフェメニューがずらり。隠れ家的な落ち着いた雰囲気の中で、県民会館での公演前後にゆったりとした時間を過ごしてみよう。



新潟市中央区一番堀通町3-13 (新潟県民会館B1階)
TEL 025-201-7620
【営業時間】11:30~15:00(14:30 L.O.)
※夜公演がある場合は18:00まで営業
【定休日】日曜日
※月曜日にイベントがある場合は営業



パートナーショップ特典 カップソフト ※期間限定

パートナーショップとは?

りゅーとぴあで開催された公演チケットが、りゅーとぴあ友の会 N-PAC mate会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。詳細はりゅーとぴあホームページでご確認ください。 ※公演によっては対象外のものもございます。

りゅーとぴあ SHOP 通信

りゅーとぴあSHOP(館内2F インフォメーション)
営業時間 11:00~19:00(休館日を除く)

りゅーとぴあSHOP(ショップ)商品紹介!!

読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋!どんな秋をお過ごしですか? りゅーとぴあ2階インフォメーション併設のSHOPでは、常時約200点の商品を販売しており、定番のりゅーとぴあオリジナルグッズに加え、インテリア関連商品、楽器モチーフのアクセサリや食器類、Noismグッズ、お土産品、和小物などなど幅広いジャンルを取り揃えております。ご来館の記念に、ぜひお立ち寄りください。

秋をおしゃれに過ごす雑貨おすすめランキング



No.1 マスコット楽器ストラップ
各¥1,296

楽器・音符のマスコットストラップは、ボリュームのある大ききで存在感たっぷり。バッグに付けてかわいくコーディネートするのももちろん、お部屋のデコレーションやオーナメントとしても大活躍間違いなしの一品です。
サイズ: ピアノ/10×10×3cm、ホルン/12×12×9cm
8分音符/12×18×6cm、ドラム/8×8×6cm



No.2 鍵盤蝶ネクタイ ¥1,620

発表会や演奏会のステージ衣装にいかがでしょうか。細めの幅は女性用のブラウスにもぴったり。ヘアやグループ数人おそろいで着けるのもステキです。
サイズ: 約12×7cm(蝶ネクタイ部分)長さ調節可能



No.3 西陣織シルクネクタイ ¥3,780

音符や楽器、楽譜など音楽をモチーフにしたネクタイです。「和」の確かな技術と、遊び心がキラリと光る「洋」のデザインが見事にマッチ。色違いも楽しく、またプレゼントにも最適です。
サイズ: サイズ:全長142×幅50cm

STAFF COLUMN

スタッフKのイチョシ商品!



スマホスタンド

天然木で作られた、猫と音符の透かし模様が繊細で美しいスマホスタンド。隠れた人気商品となっています。
サイズ: 約6×10×8cm ¥1,080



※商品価格は全て税込みです

「真田丸」ヴァイオリン組曲を初披露!!
三浦文彰
ヴァイオリン・リサイタル
(ピアノ:田村 響)
2016年11月2日(水)
18:30開演
りゅーとぴあ コンサートホール
【予定プログラム】
#「真田丸」ヴァイオリン組曲(服部隆之)
#ツィゴイネルワイゼン(サラサーテ)
#悪魔のトリル(タルティーニ)
#華麗なるポルネース第1番(ヴィエニャフスキ) 他
チケット好評発売中
全席指定 4,500円(税込) ※未就学児入場不可

演者 坂東玉三郎
鼓童
ワン・アース・ツアー
2016~螺旋
研ぎすまされた身体と感性が挑む、伝統と革新。
坂東玉三郎のもとで進化を続ける鼓童の世界をご堪能ください。
2016年12月1日(木)
19:00開演
新潟県民会館 大ホール
チケット好評発売中
S席 6,000円 A席 5,000円(税込) ※未就学児入場不可
共催: (公財)新潟市芸術文化振興財団 企画制作: 株式会社鼓童

歌唱力抜群! 豪華ゲストが花を添える!
ハリウッド・フェスティバル・オーケストラ
2017年1月29日(日)
14:00開演
りゅーとぴあ コンサートホール
チケット好評発売中
S席 7,500円 A席 6,500円(税込) ※未就学児入場不可
協力: (公財)新潟市芸術文化振興財団

コンサートマスター榎本大進ほか、首席を務めるグロス、フックス、ドールなど名手が勢揃い!
ベルリン・フィル八重奏団
2017年1月19日(木)
19:00開演
りゅーとぴあ コンサートホール
プログラム #ニールセン: 軽快なセレナード #ドヴォルザーク: 5つのバガテル Op.47 #シューベルト: 八重奏曲 D.803
※曲目は変更になる場合がございます。
チケット好評発売中
S席 8,000円 A席 7,000円 B席 6,000円(すべて税込) ※未就学児入場不可
協力: (公財)新潟市芸術文化振興財団

本場からやってくる極上のエンタテインメント! 「風と共に去りぬ」など懐かしの名曲からハリウッドの最新作まで珠玉のプログラム!!
ハリウッド・フェスティバル・オーケストラ
2017年1月29日(日)
14:00開演
りゅーとぴあ コンサートホール
チケット好評発売中
S席 7,500円 A席 6,500円(税込) ※未就学児入場不可
協力: (公財)新潟市芸術文化振興財団

